

**PSP**<https://www.psp.co.jp/>**現場の業務効率化や経営の良質化に貢献する**

[主な紹介製品]

- クラウド型PACS  
[NOBORI]
- 画像解析AIサービス  
[NOBORI PAL AI]
- 遠隔画像診断業務支援サービス  
[PAL医知悟]
- 地域医療連携サービス  
[TONARI]
- 緊急時外部画像参照サービス  
[TSUNAGU]
- クラウド型線量管理システム  
[MINCADI]
- PHRサービス  
[NOBORI PHR]



**PSP**

**医療情報クラウドが、現場を変える。**

**AIもセキュリティも、医療情報クラウドで。**

医療情報・画像データ等を安全に管理するクラウド機能からAIによる診断支援まで、クラウド型PACS NOBORIのセキュアネットワーク機能が、これからの医療を支えます。

**NOBORI**

PSPとNOBORIは2022年に合併しました。



クラウド型PACS「NOBORI」は医療情報プラットフォームとして、画像診断から診断支援までセキュアに管理する。読影支援や効率化に寄与する各種AIや遠隔画像診断業務支援サービスを出展する。

#### クラウドPACS [NOBORI]

「NOBORI」は大学病院からクリニックまで全国1200以上の施設で活用されている。大型サーバーが不要で、小型の専用アプライアンス「NOBORI-CUBE」を設置することでPACS利用可能。オンプレミス型とは異なり、全ての画像データをデータセンターのストレージにて管理する仕組みである。画像データは東日本・西日本の国内2つのエリアに多拠点化して保管し、さらにエリアごとの冗長構成によって広

域災害対策・データ保全という点でオンプレミス型と比較して安全性は飛躍的に向上している。データセンターとの通信はTLS通信を採用し、データの暗号化に加え、秘密分散技術によりデータを断片化して送受信することで情報漏洩対策を行っている。また、必要な画像データを事前に取り寄せる“Smart-Retrieve”機能を実装しており、院内サーバーと同等の画像表示速度を実現するとともに、多様な機能を備えた高機能DICOビューアー「Viewer」をはじめとして、画像システムの運用に必要な「Report」「検像」などのアプリケーションが全て標準パッケージ化されている。

#### PHRサービス [NOBORI PHR]

「NOBORI」は、PACSだけでなく「NOBORI PAL」として様々なサービスを提供している。画像解析AIサービス「NOBORI PAL AI」、遠隔画像診断業務支援サービス「PAL医知悟」、地域医療連携サービス「TONARI」、緊急時外部画像参照サービス「TSUNAGU」、クラウド型線量管理システム「MINCADI」、PHRサービス「NOBORI PHR」などがあり、全てのサービスはPACS同様に大きな設備投資をすることなく、月額サービス料金の支払いにより利用可能である。特に「NOBORI PHR」は導入実績数を伸ばしており、新たなコミュニケーションの場を提供するサービスとして注目されている。